

2007年11月期（第61期）
中間決算

平成19年7月



マルカキカイ 株式会社

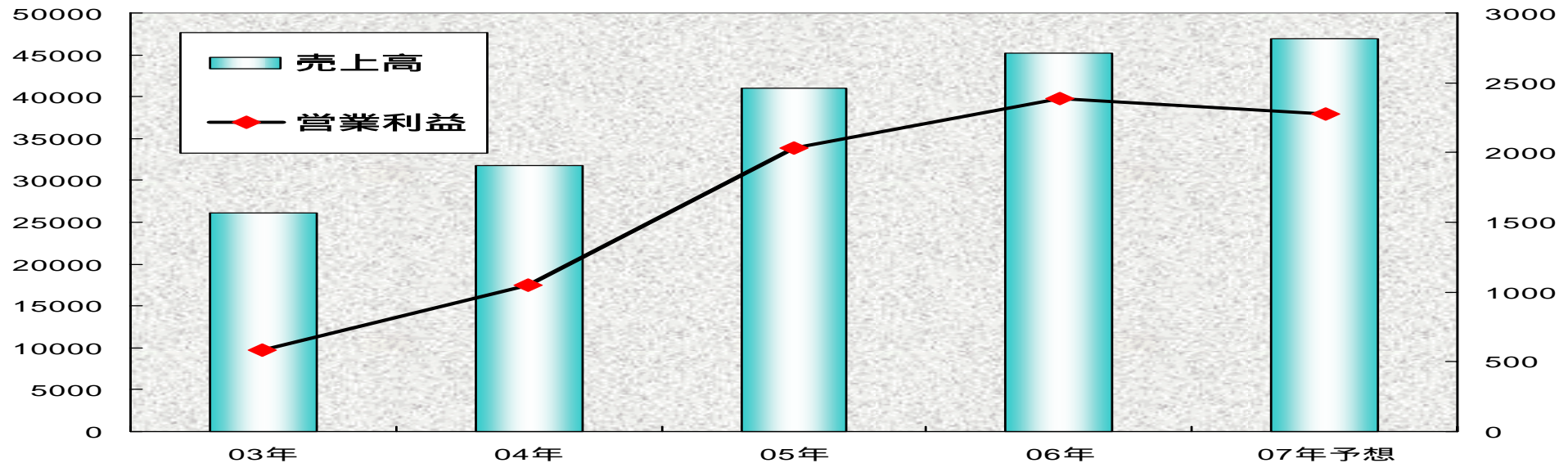
過去5年間の連結業績の推移

1

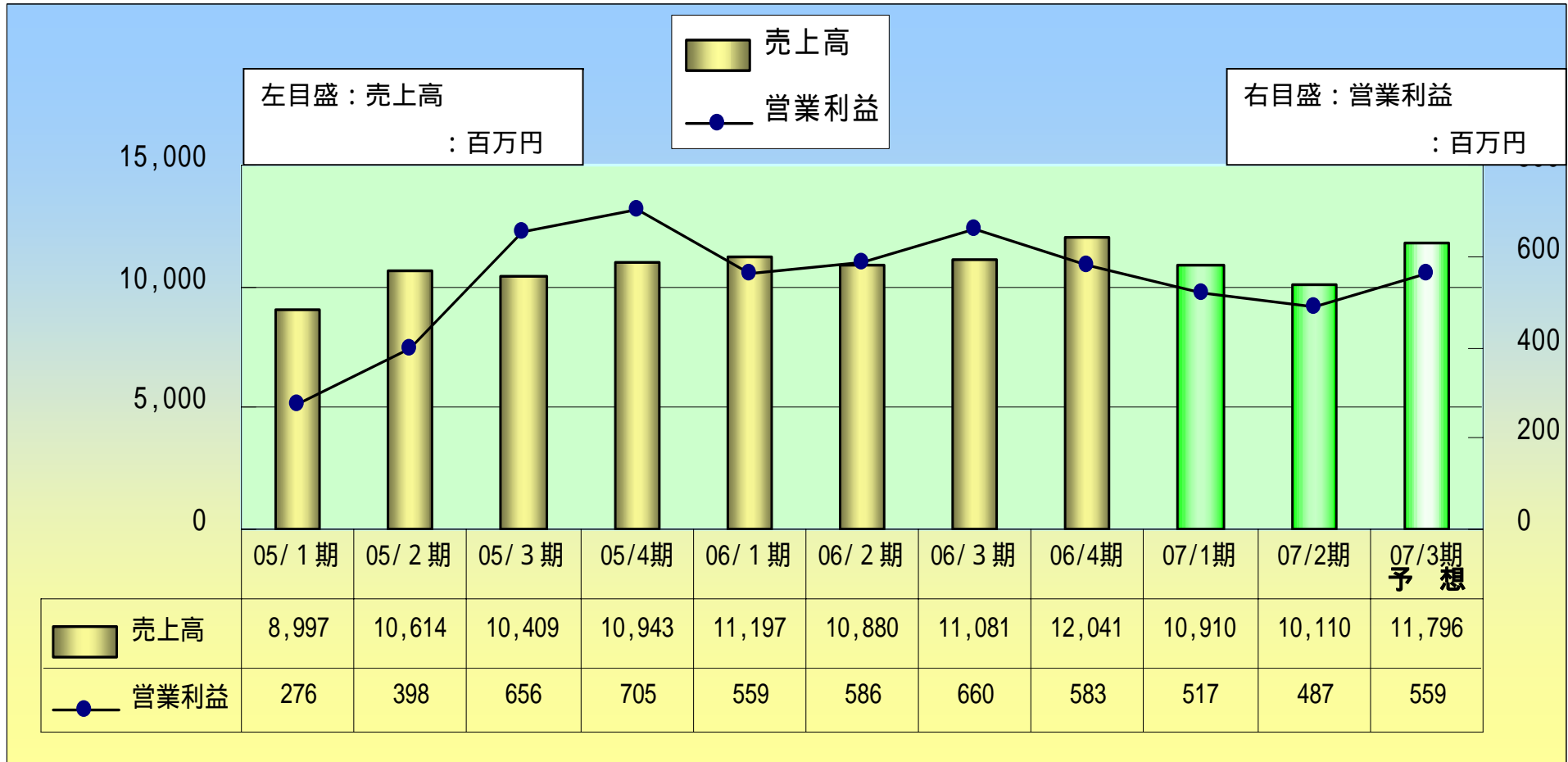


:百万円

	03年11月期	04年11月期	05年11月期	06年11月期	07年11月期予想
売上高	26,145	31,764	40,963	45,199	46,912
営業利益	585	1,048	2,035	2,388	2,275
経常利益	590	1,100	2,224	2,549	2,483
当期純利益	628	568	1,228	1,407	1,293



四半期毎の連結業績の推移



	05年上期	05年下期	06年上期	06年下期	07年上期	07年下期予想
売上高	19,611	21,352	22,077	23,122	21,020	25,891
営業利益	674	1,361	1,145	1,243	1,004	1,271



連 結 : 百万円

	06年中間	07年中間	当初予算
売上高	22,077	21,020	23,312
前年同期比	113%	95%	
売上総利益	3,110	3,052	3,349
前年同期比	128%	98%	
販管費	1,983	2,053	2,066
前年同期比	111%	104%	
営業利益	1,145	1,004	1,290
前年同期比	170%	88%	
経常利益	1,202	1,157	1,339
前年同期比	163%	96%	
当期純利益	692	598	702
前年同期比	161%	86%	

機械メーカーの受注増による、納期の長期化。自動車業界の一部設備計画先延ばしにより、中間売上高は減少。海外売上は、アメリカが20%増。アジア・日本は売上減少。建機輸出額増加（16%）建設機械の新車販売増加。

建設機械部門のレンタル機の減価償却費前年同期比134百万円増加。実質利益率は改善しています。

アメリカ、日本における販売強化のため、人員増加。人件費増。
連結従業員数 385人 407人

減価償却費増、人件費増により、前年同期比12.4%減少しました。

円安基調による、為替差益計上（42百万円）。

公募費用、コミット費用（43百万円）前年同期比減少により、費用削減。

退職給付会計を簡便法から原則法へ変更。退職給付費用67百万円を特別損失で計上。

	06年中間	07年中間	当初予算
単独売上高	16,447	14,693	17,823
売上総利益	1,784	1,647	1,925
販管費	1,018	1,041	1,093
営業利益	784	611	839
経常利益	840	826	1,005
当期純利益	492	463	559

注) 2007年7月6日、当期業績予想の修正を行いました。

連結売上高は、当初計画比1.4%減。

連結当期利益は、当初計画比12.2%減の
減収減益予想となりました。

2007年11月期連結部門別中間業績

4

：百万円



産業機械	06上期	06下期	06通期	07上期実績	07下期予想	07通期予想
	19,006	19,554	38,560	17,528	21,081	38,609
売上高	前年同期比113%	105%	109%	前年同期比 92%	108%	100%
				計画比 90%	104%	97%
売上総利益	2,727	2,948	5,675	2,689	2,901	5,590
	前年同期比135%	106%	118%	前年同期比 99%	98%	99%
				計画比 93%	97%	95%

建設機械	06上期	06下期	06通期	07上期実績	07下期予想	07通期予想
	3,052	3,538	6,590	3,469	4,783	8,252
売上高	前年同期比112%	131%	121%	前年同期比114%	135%	125%
				計画比 90%	120%	105%
売上総利益	364	317	681	343	478	821
	前年同期比 91%	91%	91%	前年同期比 94%	150%	120%
				計画比 81%	118%	99%

当期利益	692	714	1,406	598	694	1,293
	前年同期比161%	90%	115%	前年同期比 86%	97%	91%
				計画比 85%	90%	87%

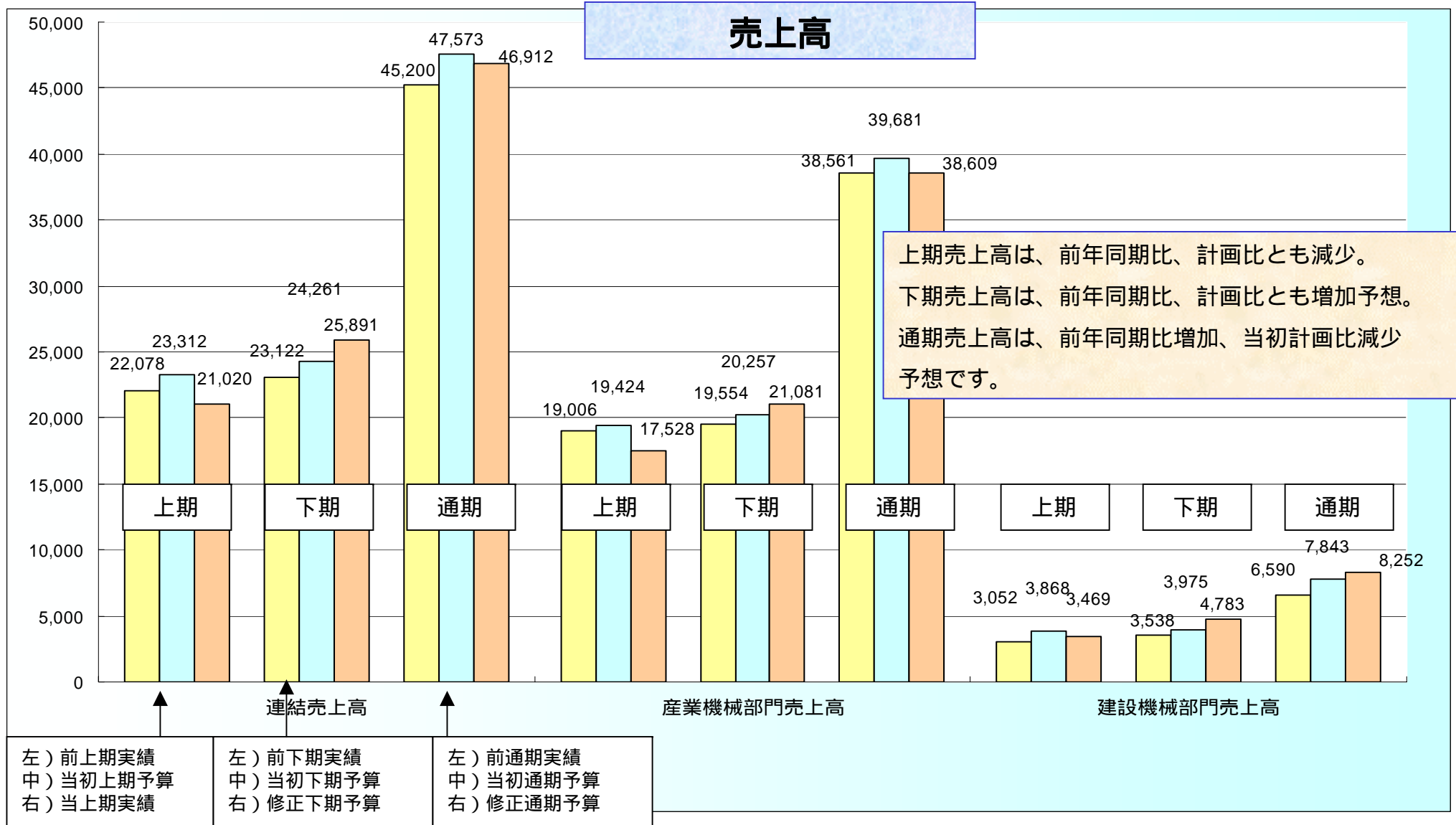
産業機械は、納期ずれにより当中間は前年同期比、予算比減少。下期売上高は前年同期比増加予想。

建設機械は、当中間は前年同期比売り上げ増。通期も前年同期比、予算比売上増の予想。

連結 前期実績・予算・修正予算比較

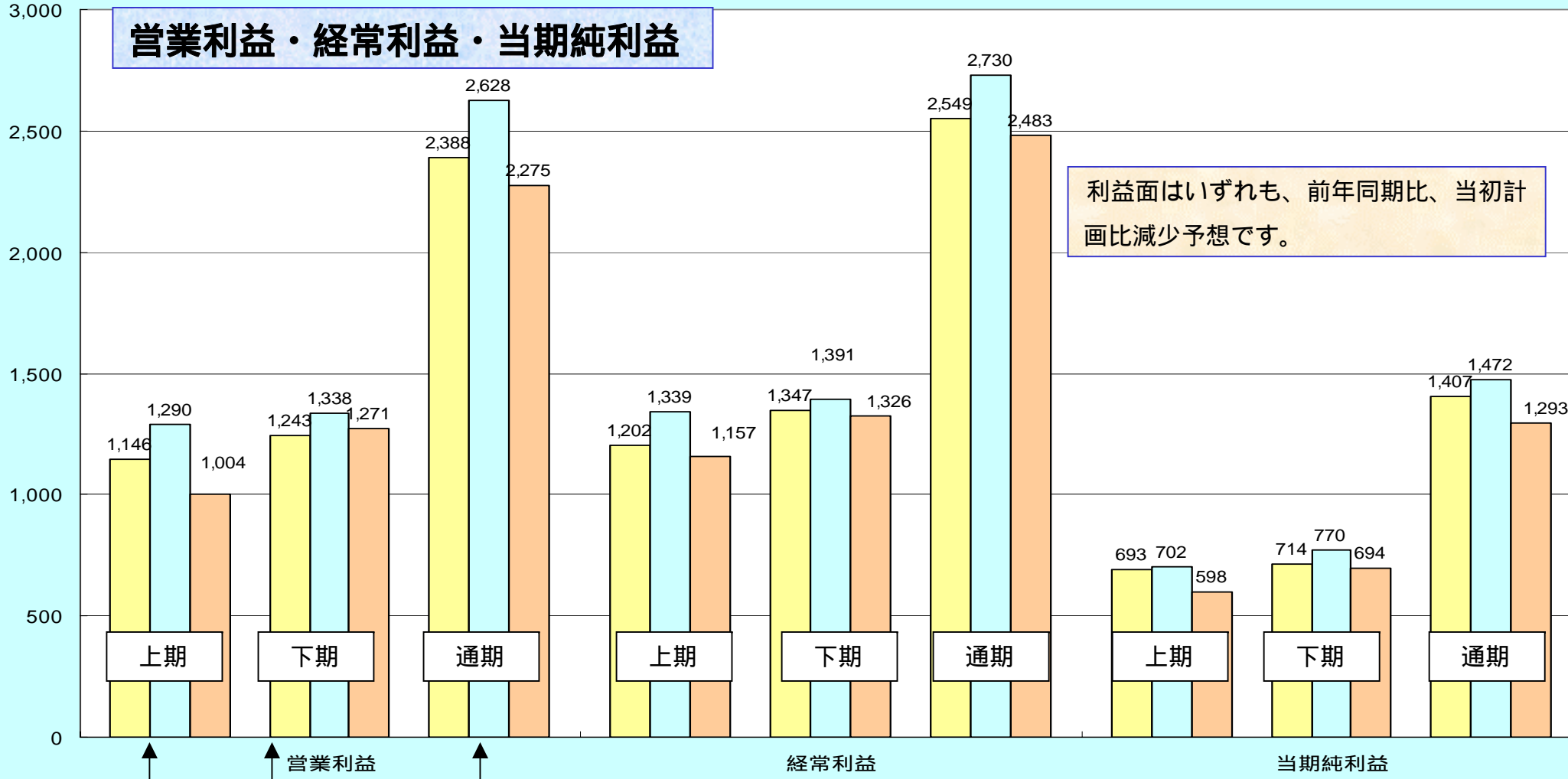


:百万円



営業利益・経常利益・当期純利益

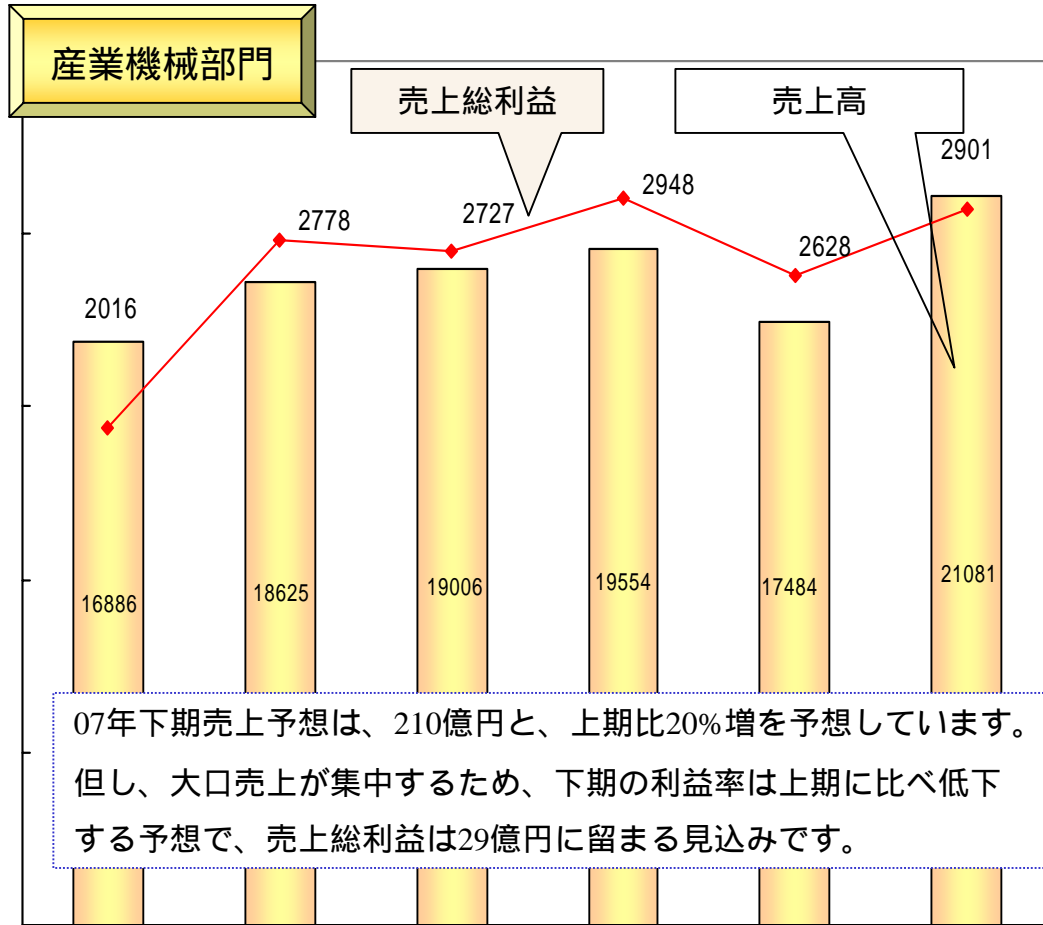
利益面はいずれも、前年同期比、当初計画比減少予想です。



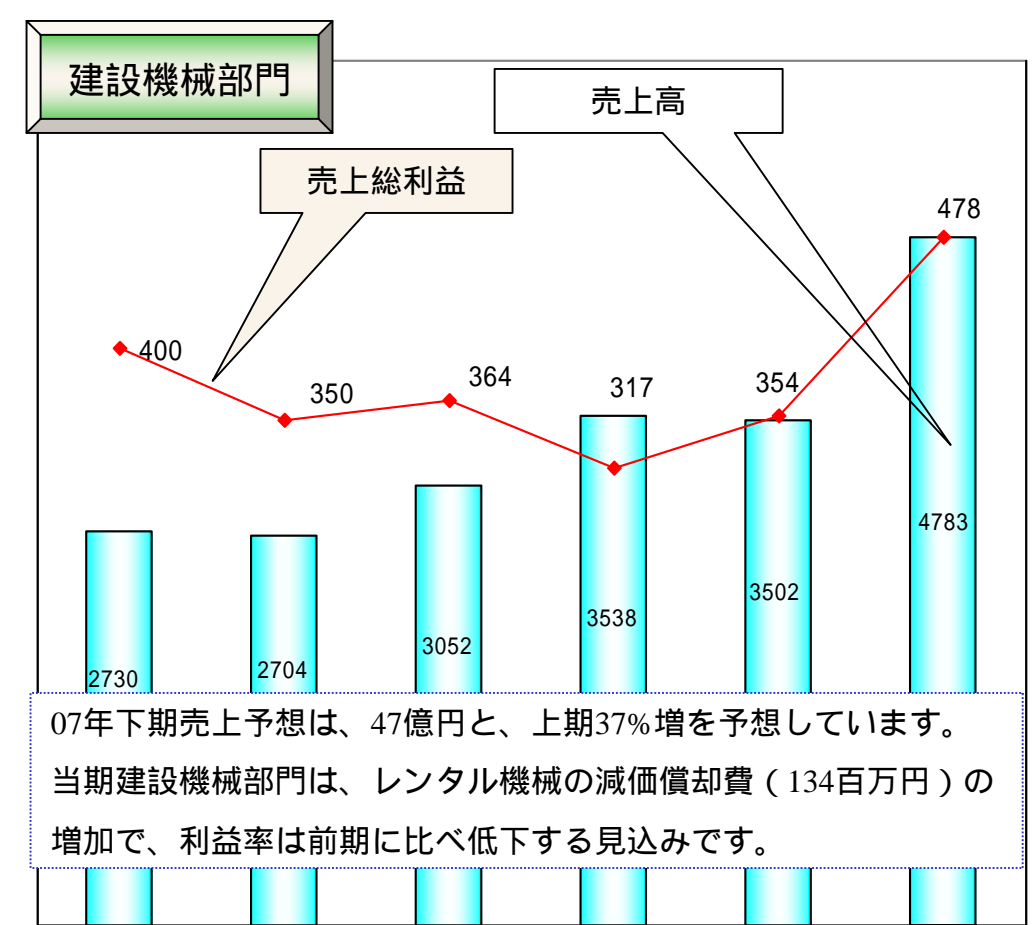
左) 前上期実績 中) 当初上期予算 右) 当上期実績	左) 前下期実績 中) 当初下期予算 右) 修正下期予算	左) 前通期実績 中) 当初通期予算 右) 修正通期予算
-----------------------------------	------------------------------------	------------------------------------



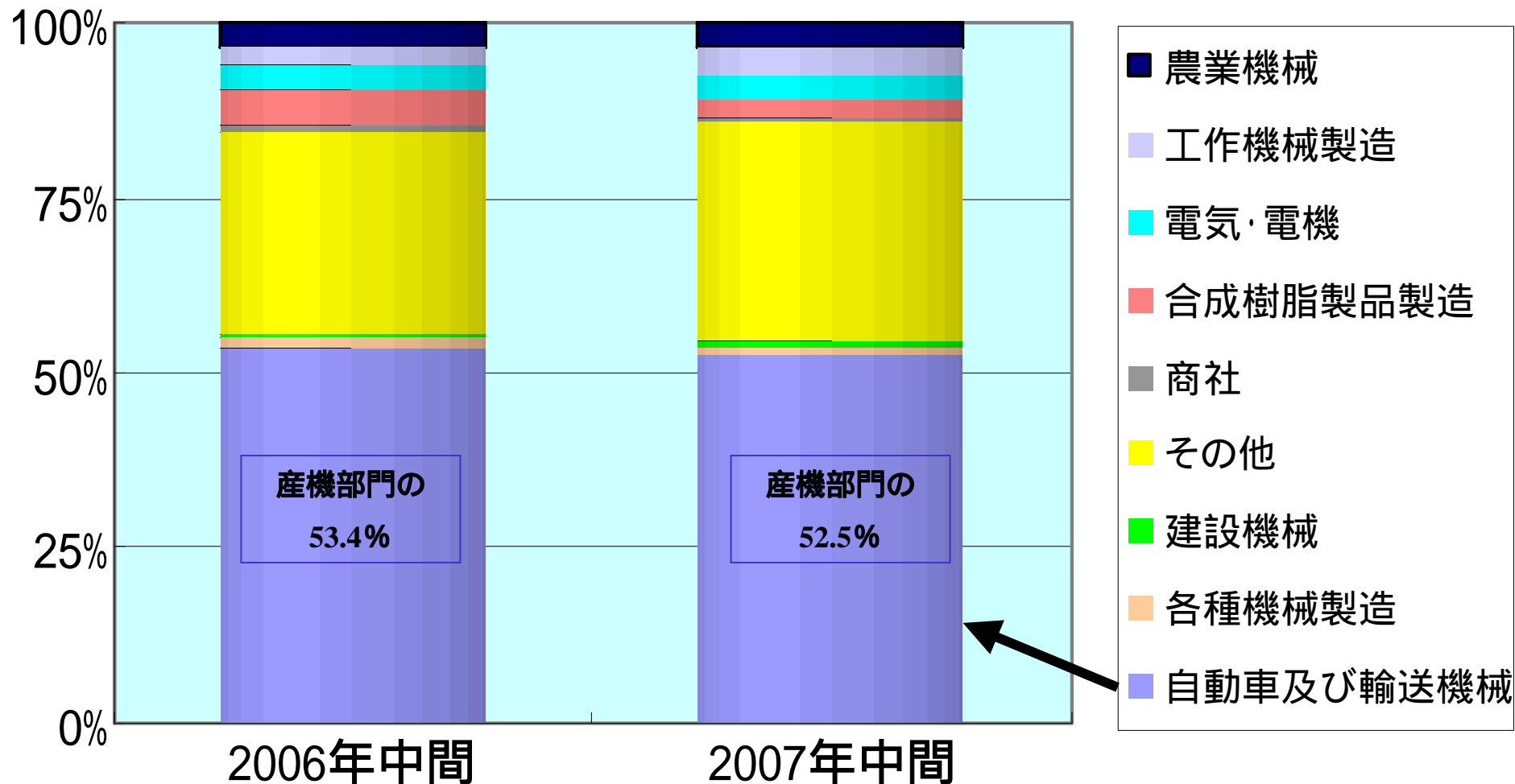
半期毎の売上高と売上総利益 :百万円



05/上期	05/下期	06/上期	06/下期	07/上期	07/下期 予想
16,866	18,625	19,006	19,554	17,528	21,081
2,016	2,778	2,727	2,948	2,689	2,901



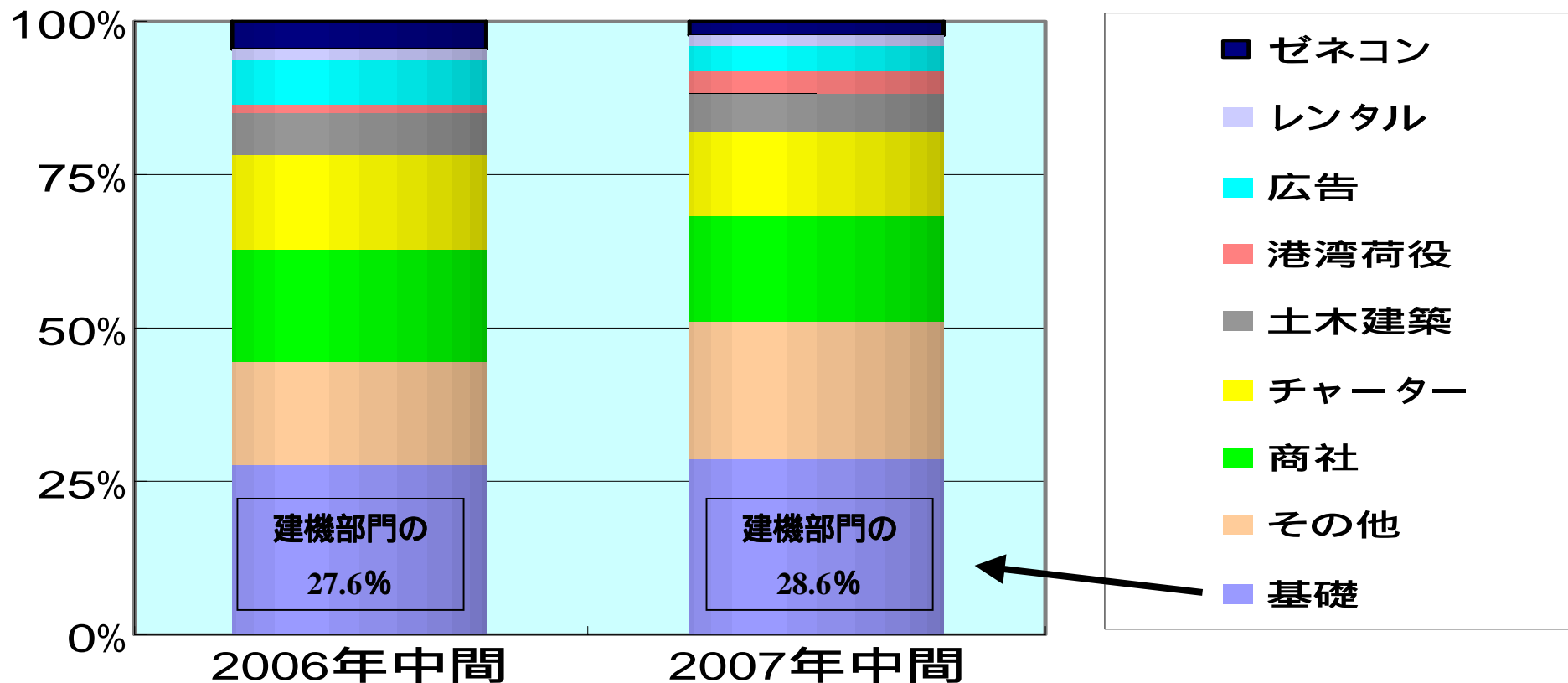
05/上期	05/下期	06/上期	06/下期	07/上期	07/下期 予想
2,730	2,704	3,052	3,538	3,469	4,783
400	350	364	317	343	478



産業機械部門の自動車業界向けシェアは約5割強で、前年同期比若干の減少で推移しました。

建設機械製造向けは金額で207百万ですが、前年同期比152%増となりました。

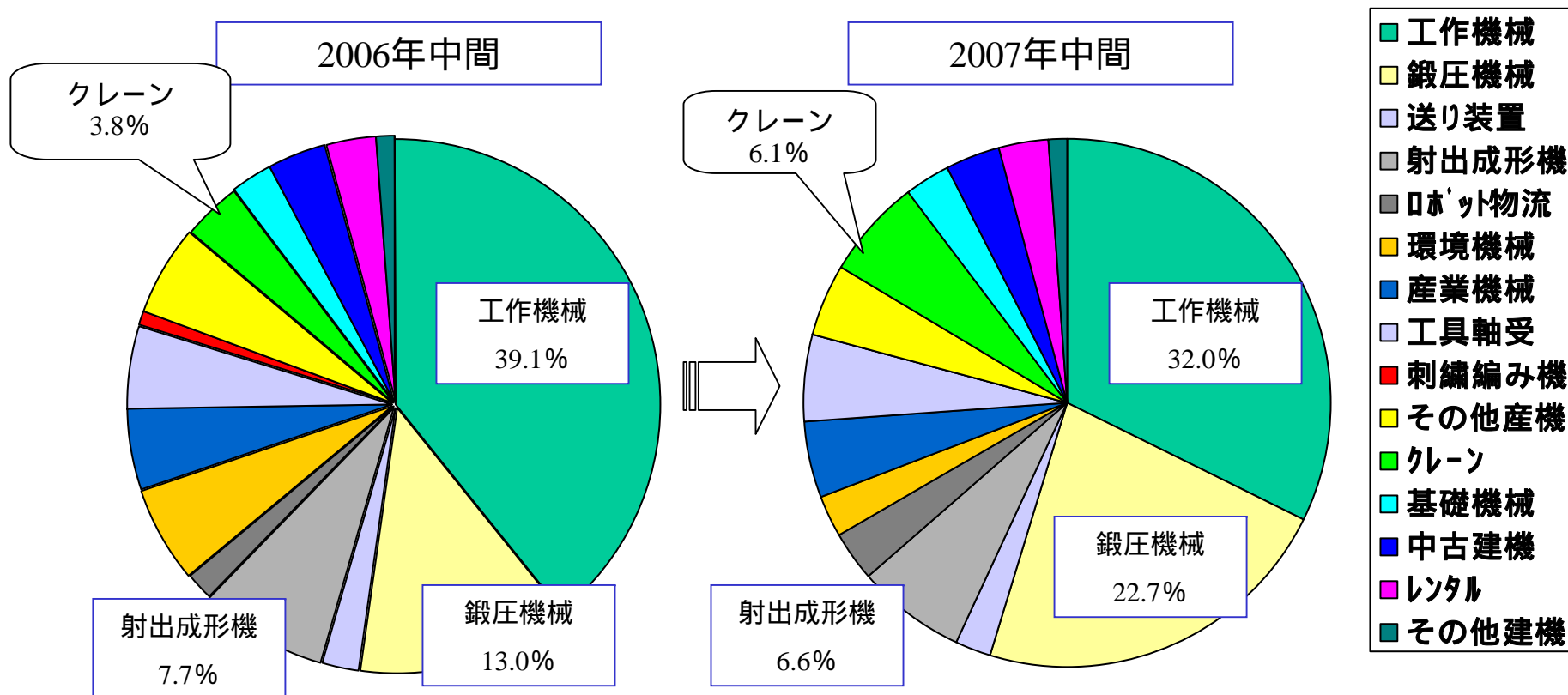
(詳細は別紙資料ご参照ください)



建設機械部門は、基礎業界向けが伸びました。

また、港湾荷役向けも若干シェアを伸ばしました。レンタル関連は前年同期比減少しました。（詳細は別紙資料ご参照ください）

連結品目別売上高の比較



産業機械部門の主力商品では、鍛圧機械（プレス）は前年比増加しましたが、工作機械は減少しました。

建設機械は建設用クレーンが好調で、前年同期比増加をいたしました。

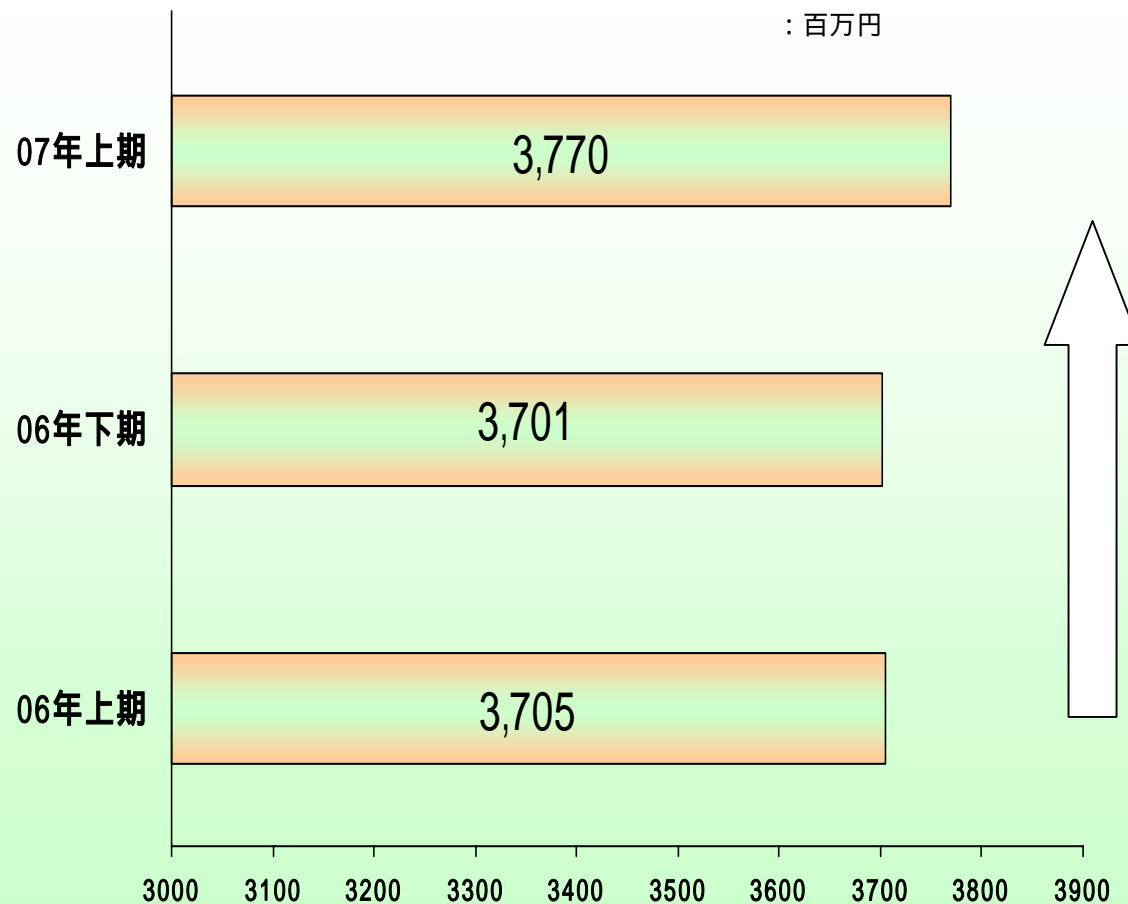
（詳細は別紙資料をご参照ください）



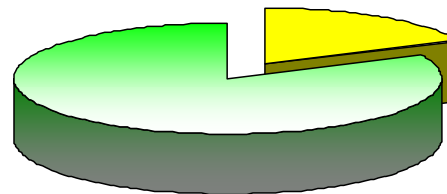
部品サービス売上

このグラフは、部品サービス売上の推移を表したものです。

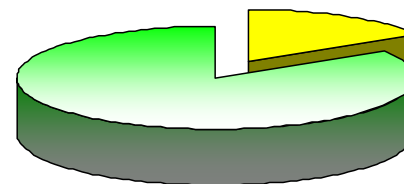
部品サービス売上の拡大は、重要な営業戦略の一つであり、前年同期に比べ増加しています。



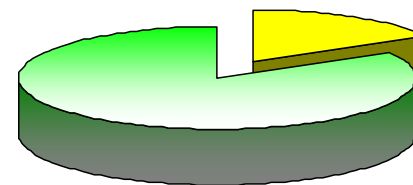
連結売上高に占める部品サービス 売上18.0%



部品サービス 売上16.0%



部品サービス 売上16.8%



設備投資の状況



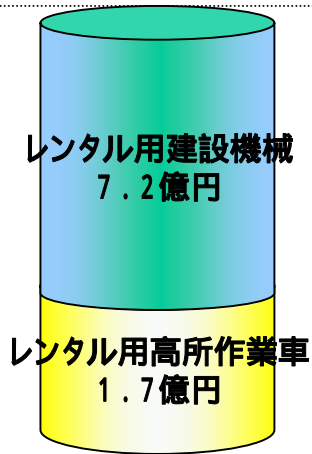
減価償却費

06年度210百万円

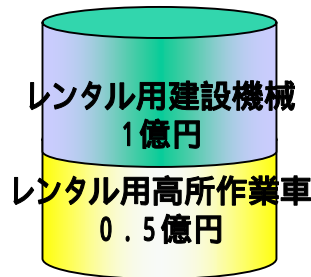
07年度426百万円

08年度333百万円

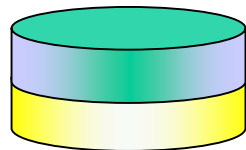
2006年2月
15.7億円を
公募増資により
調達いたしました。



06年2月に調達した資金の用途は、次のとおりです。
レンタル用建設機械等に順次投資を行っています。子会社の工場取得用地は実施の延期をしています。
レンタル事業は来期減価償却費の減少で、約1億円の利益押上げ効果が期待できます。



レンタル用建設機械
高所作業車 各1億円
計 2億円



子会社工場用不動産取得
4億円

06年度
設備投資額
9億円

07年度
設備投資予定
1.5億円

08年度
設備投資予定
2億円

未消化
設備投資
4億円

合計
約17億円

07年11月期連結業績見通し



連結業績予想

		2006年11月期実績	2007年11月期修正予想	前年比(%)
売上高		45,199	46,912	104%
内 訳	産業機械	38,560	38,609	100%
	建設機械	6,590	8,252	125%
	その他	48	51	104%
販管費		4,060	4,198	103%
営業利益		2,388	2,275	95%
経常利益		2,548	2,483	97%
当期純利益		1,406	1,293	91%
1株当たり当期利益		155円72銭	139円20銭	89%
1株当たり配当金		普通14円 記念6円	普通18円	-



海外取引の拡大、海外でのサービスの充実

連結売上高に占める海外売上高は46%を占め、当社の営業戦略の強みであります。

海外取引の拡大と海外における部品サービス提供の充実をはかるため、次のような施策を予定しています。

タイ：日系自動車部品メーカーに資本参加をし、海外進出企業との関係を強化し、当社商品販売も拡大をはかる。

インドネシア：現地の機械修理・サービス会社と提携し、インドネシアをはじめアジア地区の工作機械の修理サービス体制を充実させる。

成長業界への販路拡大

業績好調な建設機械、電気・電機、造船、航空機業界への販売を強化する。当中間期は建設機械メーカーへの販売額が増加しました。造船・航空機関連メーカーからの受注も実現いたしました。

レンタル営業の強化

每期レンタル機械の設備投資を実施。レンタル売上の拡大をはかり、来期のレンタル営業利益増大を見込んでいます。

建設機械輸出の拡大

建機中古輸出は当中間期も順調に伸ばし、今後は建設機械の新車輸出に注力し、建設機械輸出を拡大していきます。



本資料中の予想は、中間決算発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。

実際の業績は今後種々の要因によって異なる結果となる可能性があります。



補 足 資 料
2007年11月期中間決算



マルカキカイ株式会社

連結海外売上高・商品別売上高の比較



海外売上高

		06年5月	07年5月	
国・地域		売上高	売上高	前期比%
	北米	4,786	5,761	20.3
アジア	台湾	143	195	35.8
	フィリピン	62	85	36.5
	インドネシア	750	457	-39.0
	マレーシア	463	153	-66.8
	タイ	1,261	1,021	-19.0
	シンガポール	403	449	11.4
	中国	1,111	995	-10.4
	ベトナム	126	88	-29.7
	韓国	0.2	34	-
		アジア合計	4,324	3,482
その他	ヨーロッパ	25	38	49.8
	オセアニア	7	0	-
	その他合計	67	38	-42.6
合計		9,178	9,282	1.1

商品別売上

		06年5月		07年5月		
		売上高	構成%	売上高	構成%	前期比%
	工作機械	8,634	39.1	6,736	32.0	-22.0
	鍛圧機械	2,880	13.0	4,778	22.7	65.9
産業機械	送り装置	506	2.3	444	2.1	-12.3
	射出成形機	1,689	7.7	1,395	6.6	-17.3
	ロボット物流機械	399	1.8	620	2.9	55.4
	環境機械	1,288	5.8	535	2.5	-58.4
	産業機械	1,084	4.9	1,018	4.8	-6.1
	工具軸受油圧	1,125	5.1	1,102	5.2	-2.0
	刺繍・編み機	169	0.8	0	0	-
	その他機械	1,227	5.6	896	4.3	-27.0
産業機械小計		19,006	86.1	17,528	83.4	-7.8
建設機械	油圧ショベル	28	0.1	25	0.1	-10.7
	建設用クレーン	830	3.8	1,289	6.1	55.2
	基礎機械	517	2.3	601	2.9	16.1
	その他建機	188	0.9	222	1.1	18.1
	中古機械	819	3.7	727	3.5	-11.1
	環境機械	0	0	11	0.1	-
	建機レンタル	668	3.0	590	2.8	-11.5
建設機械小計		3,052	13.8	3,469	16.5	13.7
保険・その他		18	0.1	22	0.1	22.2
合計		22,077	100.0	21,020	100.0	-4.8

連結業界別売上高の比較

2

:百万円



		06年5月		07年5月		前期比%
		売上高	構成%	売上高	構成%	
	自動車二輪	10,151	46.0	9,202	43.8	-9.3
	農業機械	641	2.9	606	2.9	-5.3
産業機械	電気電機	681	3.1	656	3.1	-3.5
	建設機械	82	0.4	207	1.0	152.4
	工作機械	542	2.5	699	3.3	28.8
	その他機械製造	3,206	14.5	3,706	17.6	15.6
	精密医療機器	345	1.6	104	0.5	-69.6
	I T 関 連	35	0.2	32	0.2	-8.6
	食 料 品	1	0	3	0	100.
	鋼 製 家 具	67	0.3	90	0.4	34.3
	合 成 樹 脂	889	4.0	409	2.0	-54.0
	フ ラ ン ト 加 工 機	48	0.2	3	0	-91.7
	織 維 機 械	257	1.2	41	0.2	-84.0
紙・パルプ・加工	2	0	1	0	-50.0	
化 学 工 業	12	0.1	10	0.1	-8.3	
石 油 石 炭	302	1.4	192	0.9	-36.4	
住 宅 建 材	80	0.4	39	0.2	-51.3	
公 共 関 連	27	0.1	43	0.2	55.6	
商 社	194	0.9	66	0.3	-66.0	
リ - ス	42	0.2	39	0.2	-4.8	
そ の 他	1,394	6.3	1,370	6.5	-1.7	
	産業機械計	19,006	86.1	17,528	83.4	-7.8

		06年5月		07年5月		前期比%	
		売上高	構成%	売上高	構成%		
	ゼネコン業者	131	0.6	73	0.4	-43.5	
	港湾荷役	43	0.2	129	0.6	197.7	
建設機械	基 礎	842	3.8	994	4.7	18.1	
	チャーター	471	2.1	471	2.2	0	
	土木・建築	204	0.9	212	1.0	3.4	
	商 社	565	2.6	608	2.9	7.6	
	レ ン タ ル	57	0.3	56	0.3	-1.8	
	広 告	224	1.0	154	0.7	-30.8	
	そ の 他	509	2.3	767	3.7	50.5	
		建設機械計	3,052	13.8	3,469	16.5	13.7
		保険その他	18	0.1	22	0.1	22.2

	合 計	22,077	100	21,020	100	-4.8
--	-----	--------	-----	--------	-----	------

市場動向とマルカの売上高推移（2007年6月時点）

	実績		実績		前年比 伸び率	実績		予想	
	2002年 5年前	2003年 4年前	2004年 3年前	2005年 2年前		2006年 前年	前年比 伸び率	2007年 本年	前年比 伸び率
工作機械の受注推移（億円）	6,758	8,511	12,362	13,632	10%	14,370	5%	15,000	4%
鍛圧機械の生産推移（億円）	914	1,213	1,322	1,760	33%	1,961	11%	未公表	
射出成形機を生産推移（億円）	1,400	1,954	1,997	1,914	-4%	2,049	7%	未公表	
建設機械の出荷額推移（億円）	10,030	12,448	14,631	17,238	18%	20,836	21%	22,548	8%
日本の自動車生産台数（万台）	1,026	1,029	1,051	1,080	2.2%	1,148	6%	未公表	
中国の自動車生産台数（万台）	325	444	507	580	14%	728	26%	未公表	
日本の実質GDP成長率推移（%）	1.6	3.2	2.7	2.4	-11%	1.9	-21%	1.8	-5%
アジアの実質GDP成長率推移（%）	5.9	6.1	7.5	7.3	-3%	7.8	7%	7.2	-8%
中国の実質GDP成長率推移（%）	8.0	9.3	9.5	10.2	7%	10.6	4%	9.7	-8%
アメリカの実質GDP成長率推移（%）	2.4	3.0	4.2	3.2	-24%	3.3	3%	2.4	-27%
マルカの売上高推移（百万円）（連結）	25,262	26,145	31,764	40,963	29%	45,200	10%	46,912	4%
産機部門売上高（百万円）（連結）	19,303	21,446	26,179	35,491	36%	38,561	9%	38,609	0%
建機部門売上高（百万円）（連結）	5,877	4,588	5,552	5,435	-2%	6,590	21%	8,252	25%
マルカの売上高推移（百万円）（単独）	19,300	20,219	25,649	32,459	27%	34,567	6%	33,951	-2%
産機部門売上高（百万円）（単独）	13,860	16,247	21,113	27,941	32%	28,488	2%	26,180	-8%
建機部門売上高（百万円）（単独）	5,440	3,954	4,500	4,481	0%	6,031	35%	7,719	28%

工作機械受注：日本工作機械工業会調べ（暦年）

・2007年の予想は2007年1月に工業会が発表した金額。

鍛圧機械生産額：月刊・「生産財マーケティング」資料

・2006年の実績は同上資料の1月～11月の実績。

射出成形機生産額：月刊・「生産財マーケティング」資料

・2006年の実績は同上資料の1月～11月の実績。

建設機械出荷額：日本建設機械工業会調べ・補給部品除く（4月～3月）

・2007年の予想は2007年2月に工業会が発表した金額。

日本の自動車生産台数：日本自動車工業会（暦年）調べの四輪車生産台数。

中国の自動車生産台数：中国自動車工業会（暦年）

・実質GDP成長率予測はみずほ総合研究所の2006・2007年度内外経済見通しによる。